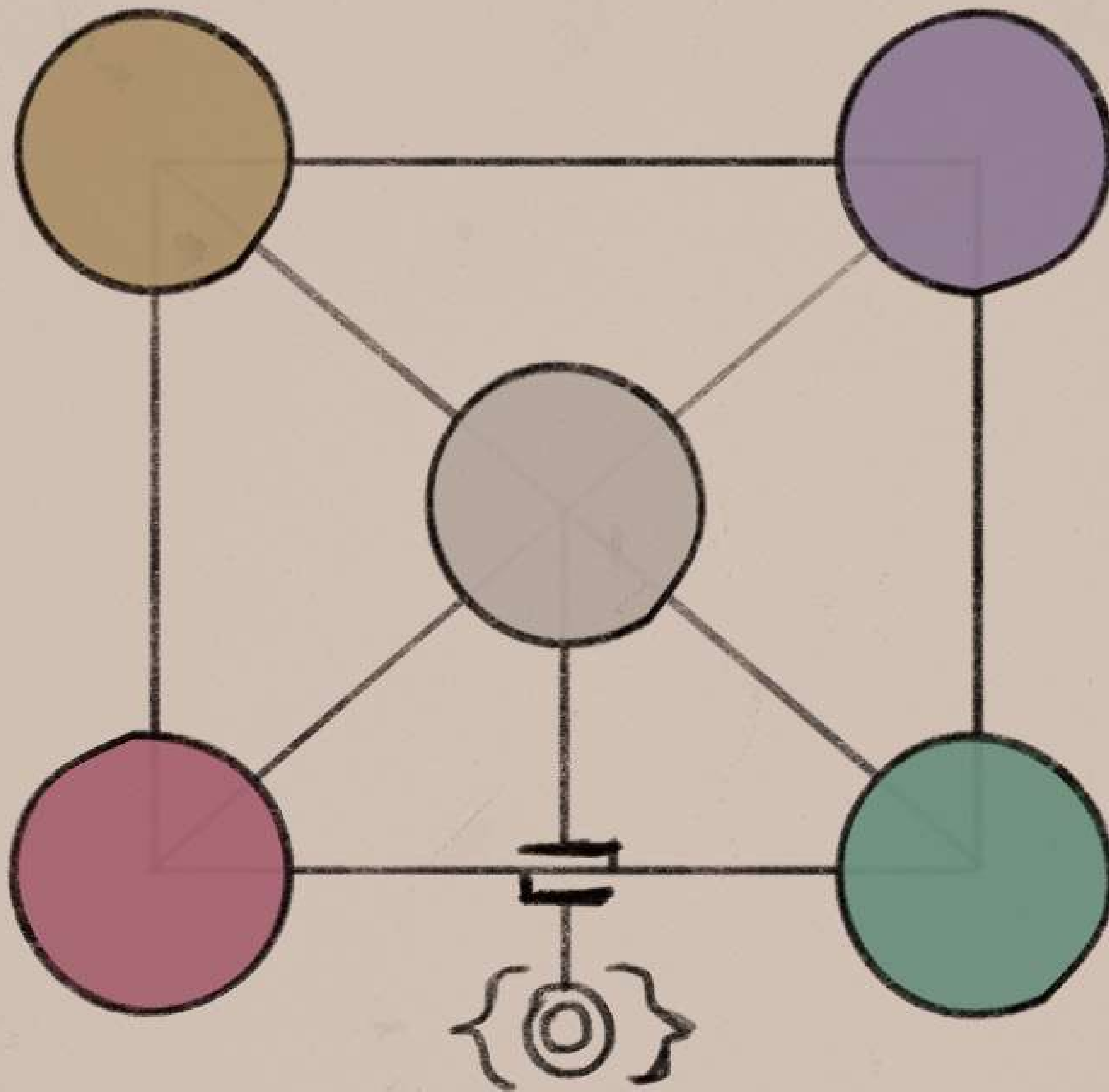
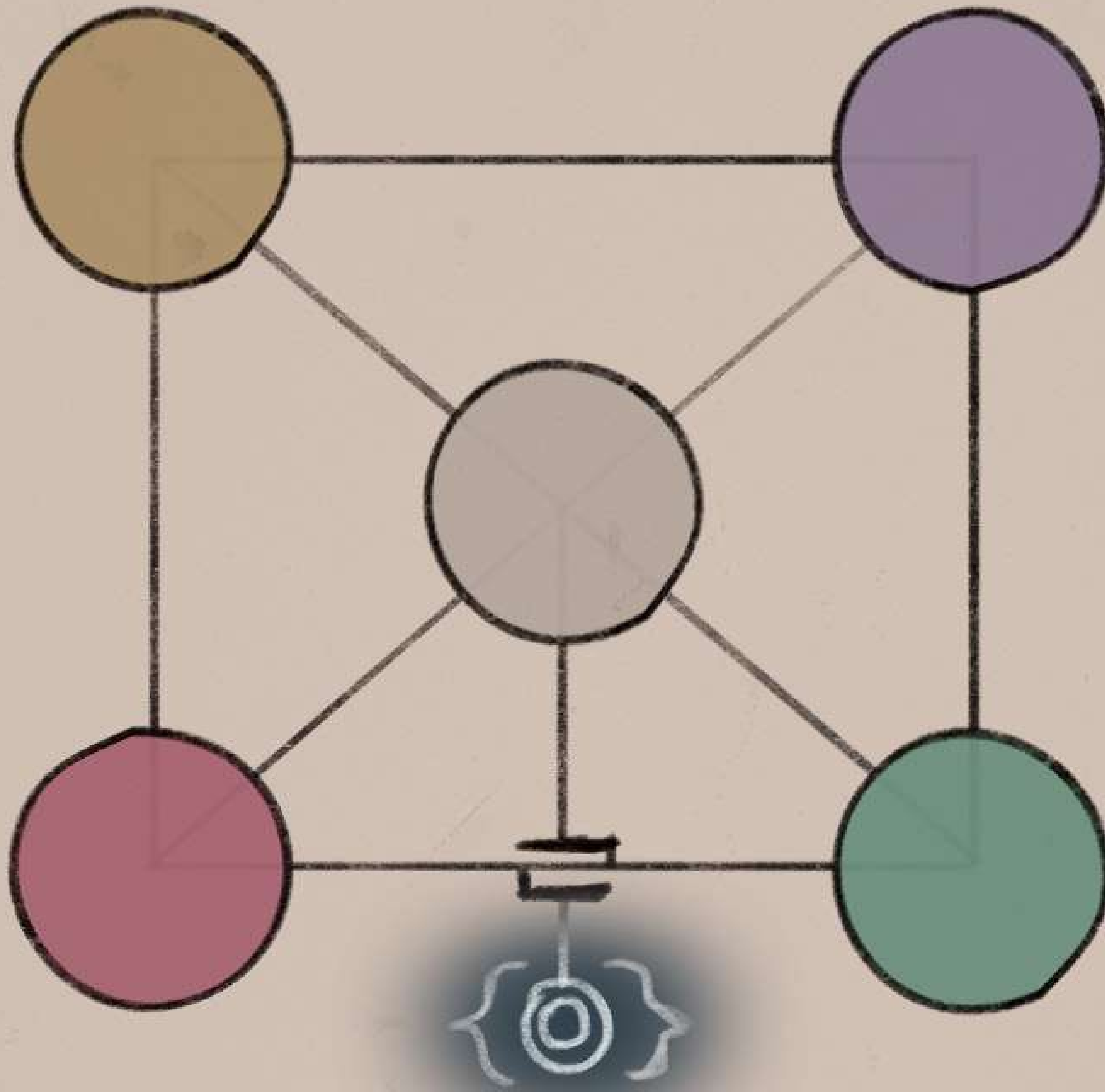


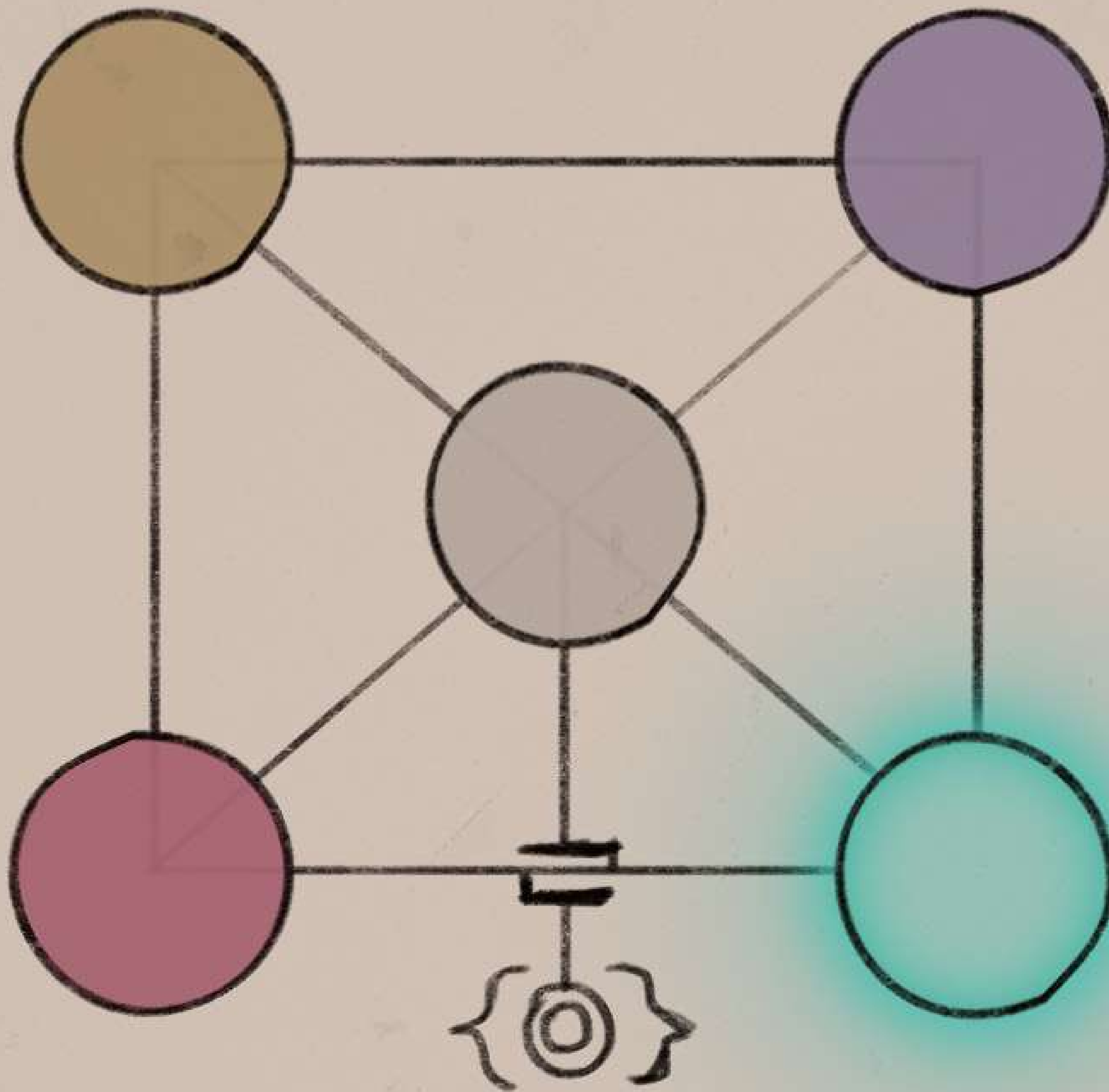
- ”回路”となる線を引く。
- ※線は専用の染料や超微細な構成文を含めて引く。



・□の四隅と真ん中に結晶石／宝石を置く。  
※石は専用の人工石やガラス玉でも可能。本格的にやる場合は、シトリン、アメジスト、ルビー、トルマリン、クリスタル、を用いるのが主流。

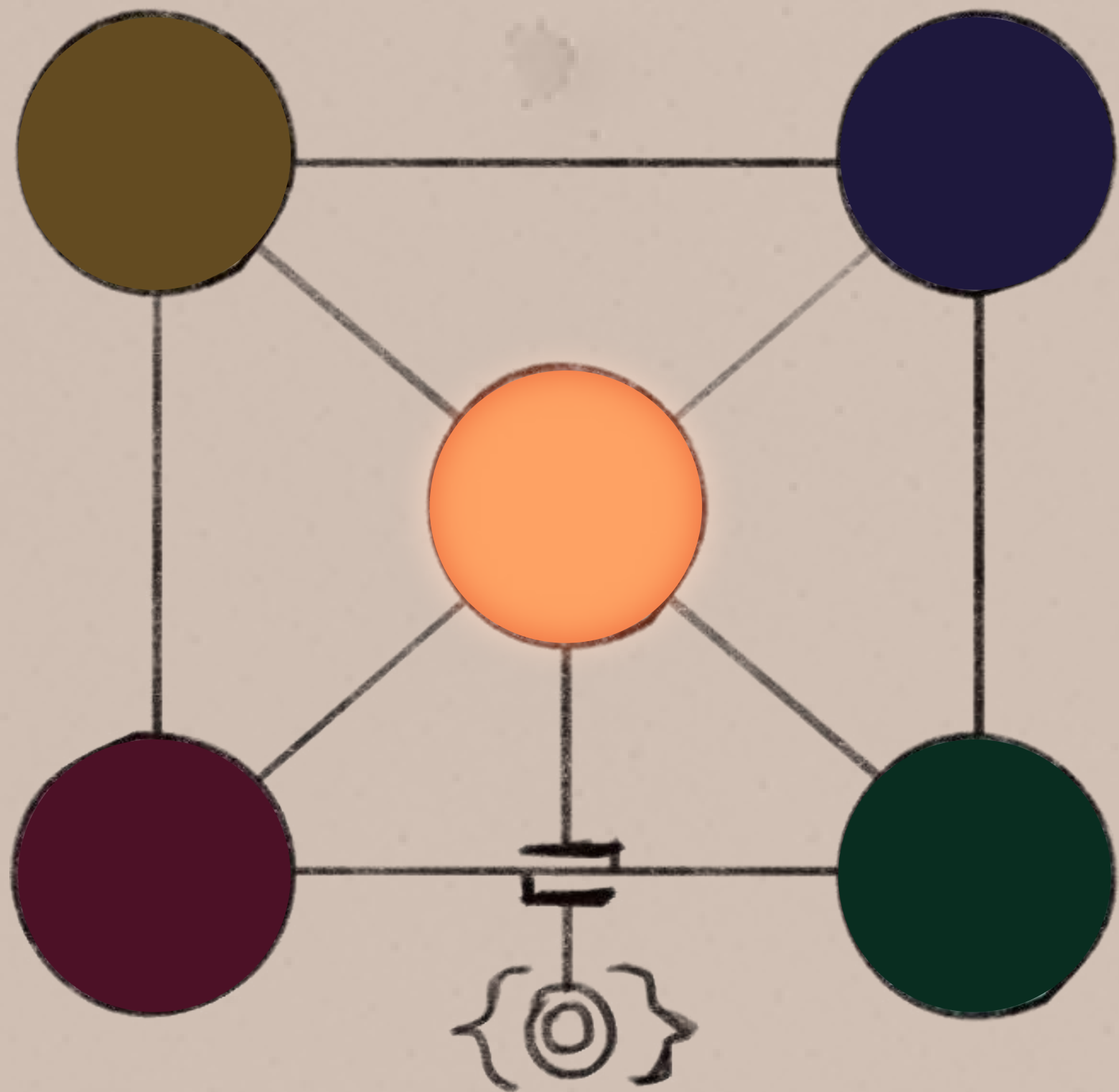


・属性検査開始ボタン(“{◎}”の部分)を、検査対象自身が押下する。

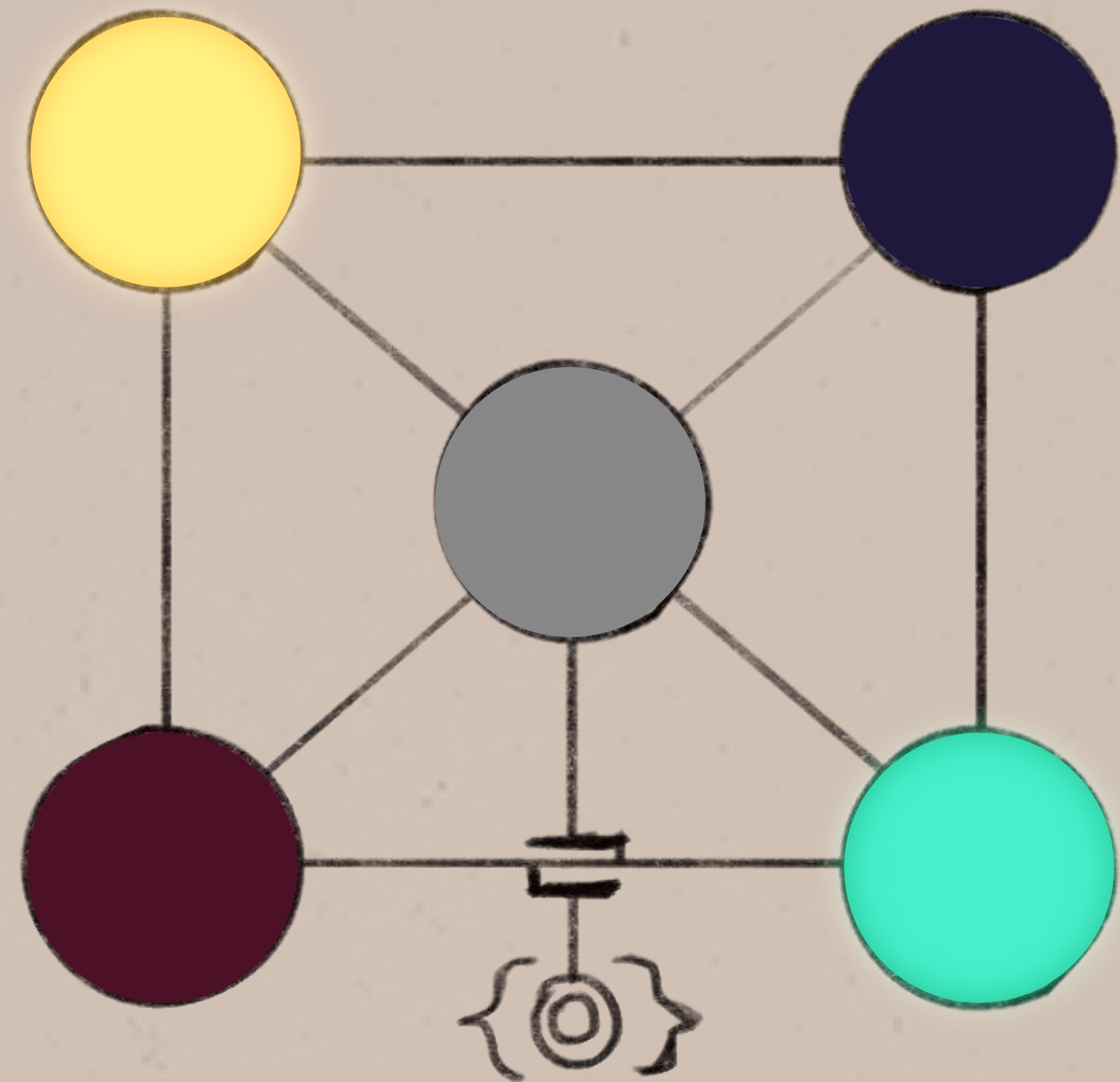


・検査対象の属性に対応した石に、発光したり小さな火花が散ったり等の変化が生じる。  
※上図は”従属”属性を検出した場合の例。

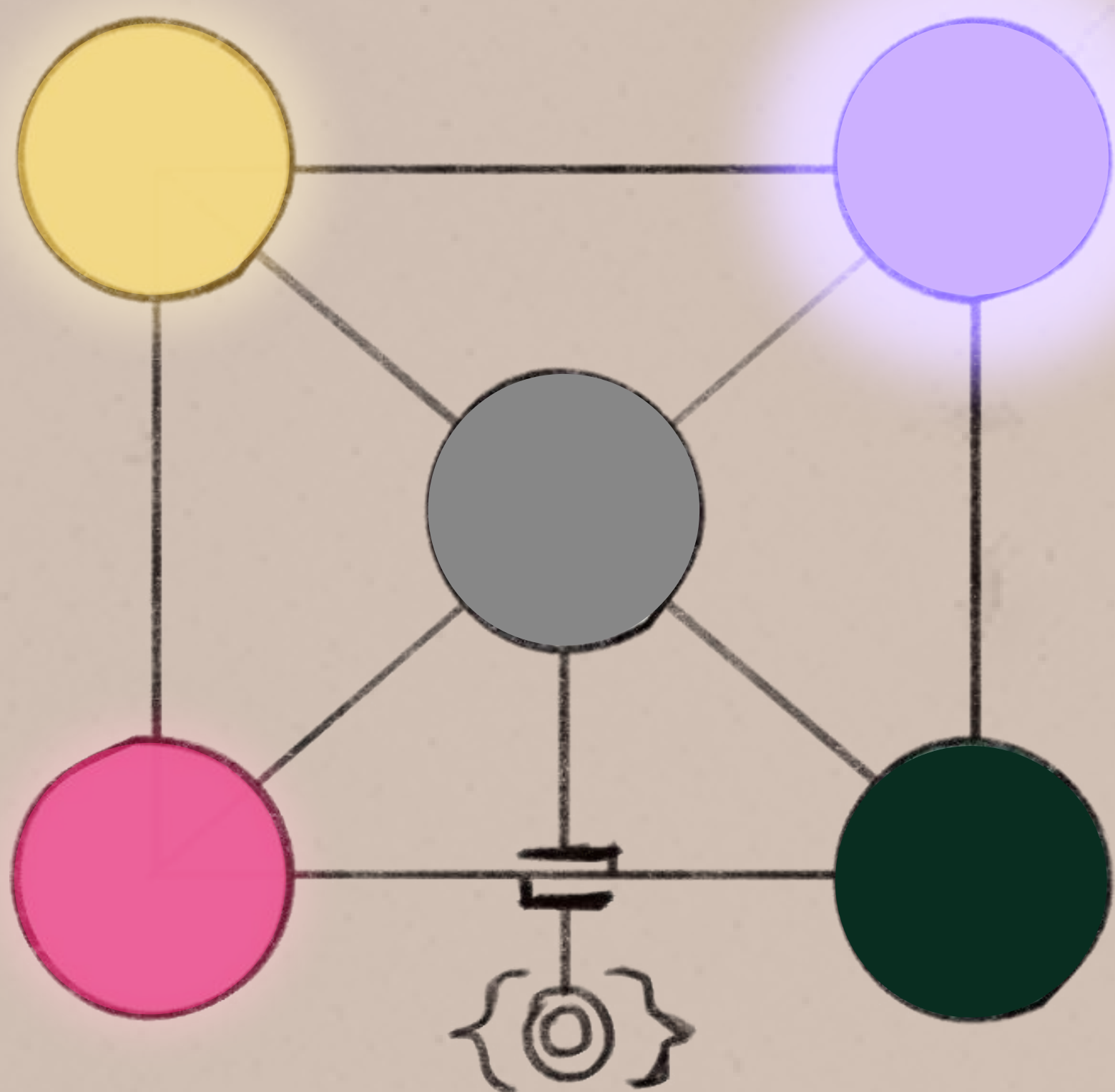
・その他にも色々な検出反応がある。



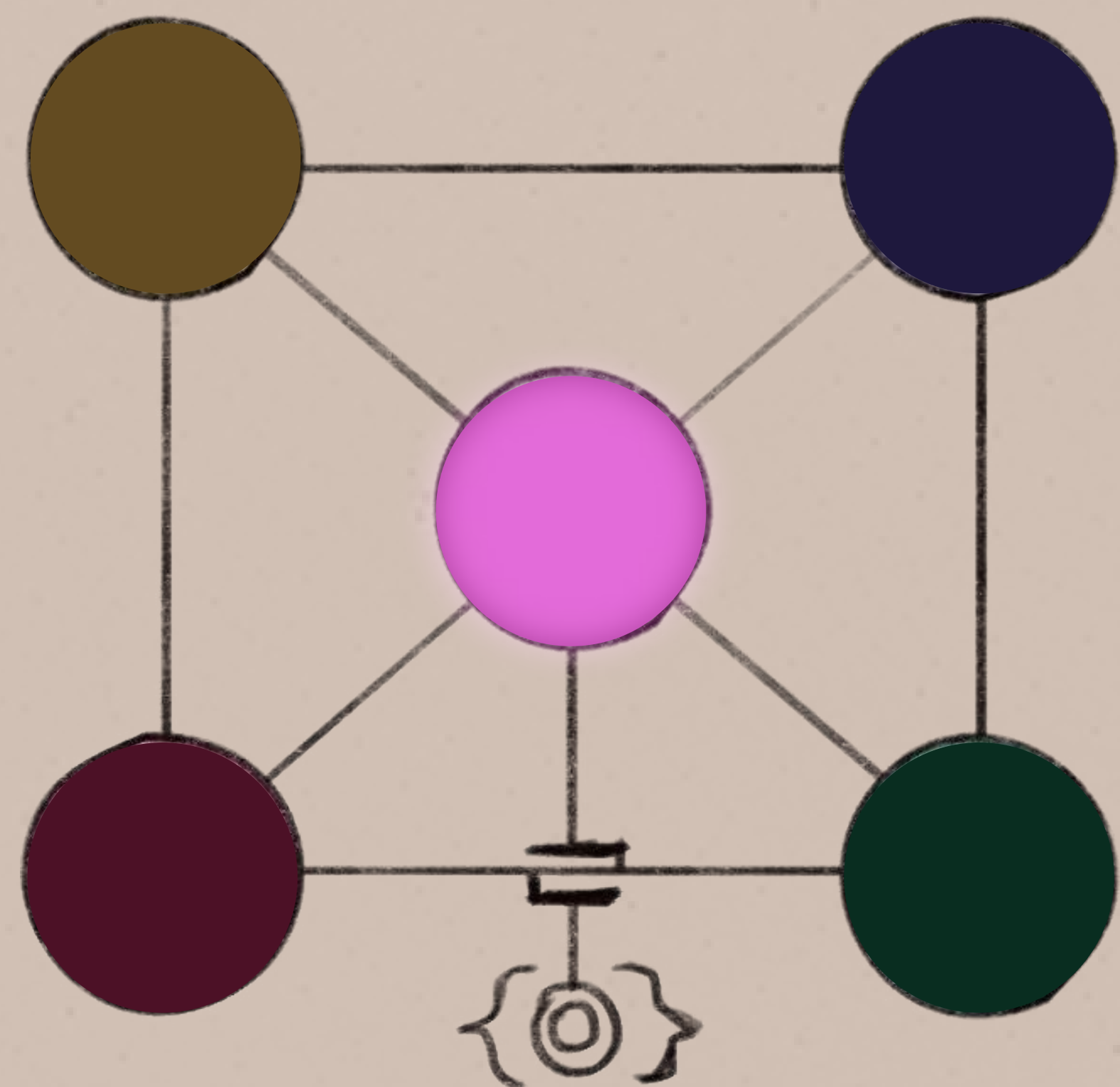
▲認・保・反・従すべての属性持ち



▲複数の属性持ち(低精度)



▲複数の属性持ち  
(高精度: 光の強さで各属性の強さがわかる)



▲属性が何らかの要因によって  
不明な場合 etc...